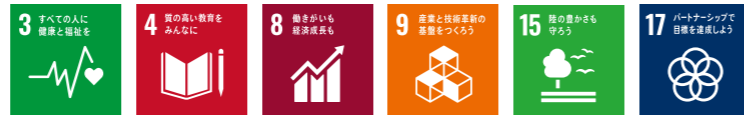


限りある資源の有効利用と廃棄物の削減を目指し
レンタルビジネスで循環型社会に貢献します



株式会社レンタルのニッケン

前橋市



代表者：南岡正剛
設立年月日：1967年7月
資本金：1,225百万円
従業員数：3,122人

住所：前橋市天川大島町1308-2（前橋営業所）
TEL：027-287-1200（前橋営業所）
Mail：kansei@rental.co.jp
URL：https://www.rental.co.jp



WEBサイト

● 事業者紹介

1967年に栃木県足利市で、建設機械のレンタル会社として創業。お客様の様々な課題に対し、レンタル事業を通じたサービスの提供や、製品の技術開発力を活かしたお客様との共同開発により課題を解決してきました。レンタル事業を通して、限りある資源の有効利用と廃棄物の削減を目指し、循環型社会に貢献していきます。



● 経緯・背景

林業の支援を通して森林の保全を行い、自然災害の抑制を目指すとともに、日本の美しい山々を後世にしっかりと引き継ぐため、緑豊かな日本の山林保全にも協力しています。また、林業以外の分野でも、建設、土木、鉄道、プラント（製鉄・石油化学・造船・自動車）、イベントなど、地域、社会、環境への貢献を目指しています。



● 具体的な取組や成果

オリジナルの鉄製ガードの取り付けや林業研修用装置の開発など 林業の機械化を積極的にサポートし労働災害撲滅に取り組みます

「生産性の向上」「重労働の軽減」「労働災害の撲滅」を目指して、林業の機械化を積極的に推進しています。ハーベスタ、木材運搬用トラック、トラクター型タワーヤーダー、ロングリーチグラブ等の重機はもちろん、より安全に施工するために、オリジナルの鉄製ガードの取り付けを行っている機械もあります。また、チェーンソー作業での労働災害撲滅のため、林業研修用装置の開発にも力を入れています。

2014年、「企業参加の森作り」で提携していた当社は、群馬県桐生市に高性能林業機械の普及、安全作業の促進を目的に研修センターを開設しました。水を貯え、生態系を

守る森林・山地を保全するために、環境対策機材や高性能林業機械の利用支援を通じて災害を抑制し、人々の暮らしの安心安全に貢献しています。高性能林業機械のレンタルを通じて、さらなる林業の機械化、作業の効率化を推進し、緑豊かな日本の山林の保全に協力しています。



桐生市に開設された林業研修センター



林業研修の様子

当社にとってのSDGsビジョン

お客様の“困った”を解決し レンタルで循環型社会に貢献

創業以来私たちは、お客様の「困った」を解決するという想いを込めた「有料ボランティアの精神」を創業理念として掲げてきました。再生利用や再利用を日々繰り返すレンタルビジネスを、「レンタルで循環型社会に貢献」という言葉に置き換え、2030年までの長期ビジョンとして取り組んでいきます。

今後の展望と求めるパートナー像

個社では成し得ないことを 連携し新たな価値として創出

個社では成し得ないことでも、パートナーと連携することで、新たな価値を群馬発で創出していきます。主業である建設機械のレンタル関係者はもちろん、SDGsぐんまのパートナー企業の皆さんとのコミュニケーションを通して、群馬の社会・経済の発展に寄与できるよう取り組んでいきます。